



実践している取り組みを募集！ 私たちの食品ロス削減取組コンテストを実施

募集内容 食品ロス削減への取り組み(複数応募可)
応募資格 市内の事業者、市内の保育所(園)、幼稚園、認定こども園、小中学校、高等学校または専門学校等の教育機関、市内の団体など
応募条件 ▷応募事業者等が取り組み、未発表で他のコンテストなどに応募していないもの ▷応募者以外の被写体(人物、美術品、商標、建築物など)について、当該人や権利者の承諾を得ていること ▷特定の企業名や商品名を出していないこと ※他にも条件があり

ます。詳しくは、市ホームページを確認してください
表彰 ▷最優秀賞(3点以内)=賞状、賞品
▷優秀賞(6点以内)=賞状
応募方法 応募申込書2種類(市ホームページまたは環境森林課にあります)と写真(電子データ可)を、持参、郵送(〒377-8501・石原80)またはメール(kankyo@city.shibukawa.gunma.jp)で環境森林課へ
募集期限 10月31日(金)
ホームページID=12567



今日からできる！6つのチャレンジを紹介 家庭でのおいしい食べきり全国キャンペーン



▲協議会ホームページはこちら

市が参加している、全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会は、「おいしく楽しく食べきろう！」をキャッチフレーズに、食品ロス削減の取り組みを進めており、毎年10月に、家庭での「食べきり運動」などを推進するキャンペーンを実施しています。
このキャンペーンは、「おいしい食べ物をおいしく楽しく食べきる」ことを呼びかけるものです。

詳細は、上の2次元コードから全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会ホームページを確認してください。

啓発キャンペーン期間 10月1日～31日(金)
食べきり実践チャレンジ内容 下記のとおり
ホームページID=12566

①買い物に出る前に、冷蔵庫を確認する



②ばら売り、量り売りを利用し、必要な分だけ購入する



③自分が食べ切れる量を見つける



④家族の予定を把握して、必要な分だけ料理を作る



⑤いつも捨てていた部分を工夫し、食材を使い切る



⑥使い切り、食べ切りを意識し、食材の保存方法を工夫する



10月は「食品ロス削減月間」 10月30日は「食品ロス削減の日」

食品ロス「ゼロ」へ！



画像提供:消費者庁

食品ロスとは
食品ロスとは、まだ食べることができるのに捨てられてしまつて食べ物のことです。
日本では、年間約464万トンの食品ロスが発生し令和5年度推計、日本人1人当たりが、おにぎり約1個のご飯の量を毎日捨てていることになります。
一方で、私たちの食生活は多くの輸入に支えられており、食費は家計の約4分の1を占めています。
こうした状況を受け、市は、令和3年に「渋川市もつたないの心を持つて食品ロスの削減を推進する条例」を制定し、市民事業者・行政が連携して食品ロス削減のための行動に取り組んでいます。
このページでは、市が実施している取り組みを紹介いたします。取り組みを知り、日本の文化である「もつたないの心」を大切に、それぞれができることから食品ロス削減に取り組んでみませんか。
詳しくは、環境森林課(☎2114)へ。



寄付で削減！ 食品ロス「ゼロ」へ！フードドライブを開催します

市は、フードドライブ(余った食品を持ち寄り、必要な人に届ける活動)を行っています。集まった食品は、市内のフードバンクに寄贈し、地域の福祉支援に役立てられます。

とき 10月22日(水)午前9時～午後4時

ところ 市役所本庁舎市民ホール

受け付けができる食品 次の要件を全て満たすもの ▷常温保存ができるもの ▷賞味期限まで1カ月以上あるもの ▷賞味期限の記載があるもの(米、砂糖は記載不要) ▷日本語の商品説明があるもの ▷未開封のもの ▷包装や外装に破損がなく食品が外気に触れていないもの ▷アルコール以外のもの(調味料を除く)
ホームページID=9139



①余った食品などを預かりました



②集まった食品はフードバンクに届けました

前回のフードドライブの様子